

★★ 2014 RACE REPORT ★★ PIT CREW × 松戸 FLASH ★★

全日本ロードレース選手権 第1戦 鈴鹿サーキット 2&4 4月13日(日)

★ JSB1000 #78 井上 哲悟 (テツゴ) 予選：27位 (2'14.383) 決勝：リタイア

2014年度開幕戦は、スーパーフォーミュラとの併催「2&4レース」として行われた。ロードレースはJSB1000クラスのみで開催、「PIT CREW & 松戸FLASH」からは昨年度、怪我によりレース参戦を見合わせていた井上哲悟(テツゴ)の復活レースとなったワン!

【JSB1000 決勝レース 20周】 天候：晴れ コースコンディション：ドライ

#78テツゴは初めてのJSB1000スタンディングスタートを綺麗に決めて1コーナーへ向った。昨日の公式予選では、ベストラップを刻みながらのラストアタック中、高速左コーナーにて大転倒があり、不本意な予選結果ではあったのだが、ここからの追い上げレースが期待されていた。だが、レース序盤からテツゴのラップタイムはなかなか上がってこない。2分16秒~18秒台の安定しない周回が進み、30番手での走行が精一杯のようだ。そして、周回数が10周目となった中盤、セクター1の区間タイムがガクッと落ちた。テツゴはそのまま途中ピットイン、無念のリタイアとなってしまったワン!



【JSB1000 ライダー テツゴ コメント】

「想像していた以上に腕の怪我の後遺症はありました。予選では転倒してしまいましたが、朝のフリー走行でマシンには問題が無いことが確認でき、チームのおかげでグリッドに着けたことは嬉しかったです。レースでは転倒の影響では無い所にトラブルが出てしまい、これ以上の走行は危険と判断して残念ですがピットインを選択しました。この結果のままでは終われないので次回期待しててください。」

【ヒデミチ コメント】

「今回は残念な結果になってしまいチーム全員がガッカリしましたが、ライダーが1番ガッカリしてると思います。次戦はカワサキ本拠地、九州オートポリス。チーム全員がハッピーで終わるように頑張ります。応援宜しくお願い致します。」

